

**小牧市小牧児童館指定管理者選定委員会
会議要旨**

日 時	令和4年10月17日（月）午後2時～午後5時
場 所	まなび創造館多目的室（ラピオ4階）
出 席 者	【委員】6名（※敬称略） 鍛冶屋勉、長江美津子、中野江美子、大堀誠三郎、森典嗣、片岡春樹 【事務局】 多世代交流プラザ所長、事業推進係長、係員
会議資料	次第 資料1（審査項目及び配点票） 資料2（採点表） 資料3（第一次選定結果）
会議内容	1 委員長あいさつ 2 議事 （1）プレゼンテーション及びヒアリング （2）審査 （3）選定結果の承認
会議要旨	<p>1 委員長あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小牧市では、市内で8館ある児童館のうち、7館において、指定管理者制度を導入している。 ・前回の委員会でご審議いただいた募集要項に基づき募集を行った結果、3者から応募があった。 ・どの団体が選ばれても、これまでの「市民にとって身近で親しみやすい児童館」という部分は変わらずに、地域に根差した運営を行っていただくことを期待している。 ・委員のみなさまには今後のよりよい小牧児童館の運営のため、それぞれの立場の視点から公正な評価による選定をお願いしたい。 <p>※事務局より選定方法及び審査基準について説明</p> <p>2 議事</p> <p><u>（1）プレゼンテーション及びヒアリング</u> 各事業者からのプレゼンテーションに対し、ヒアリングを実施。</p> <p><u>（2）審査</u> ※審査基準ごとに応募者の提案内容を審査項目により判断した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的な感想では3社とも実績があり、どこが受託してもしっかりと務めてもらえそうだが、結果としては妥当な結果だと考える。 ・3社とも施設管理面の具体性に欠ける。 ・大きな項目ごとにすべて ShoPro・小牧ビルサービスグループが高い点数を得ているのは、実績からくる具体性があるからだと考え。しかし、費用面では徐々に経費が増大している。指定管理者制度の目的を考えると、経

費節減について、より厳しく注視していく必要がある。

- ・書類だけではそこまで差がないと思っていたが、プレゼンテーションを聞くと、現在運営している ShoPro・小牧ビルサービスグループは、当然ではあるが具体的に利用する子の姿が把握できている。利用者にとってはそれが一番有難いのではないか。

(3) 選定結果の承認

審査基準ごとに提案内容を点数化し、合計点が最も高い「ShoPro・小牧ビルサービスグループ」を指定管理者の候補者として選定した。